



まちづくり通信 やまだ

<http://machikyout.jp//yamada/>

山田学区(7月31日現在)	
人口	8,004人
男性	3,954人
女性	4,050人
世帯	3,096世帯

発行者
山田学区まちづくり協議会
山田市民センター内
草津市南山田町678
Tel・Fax (562)0044

ご存知ですか! 山田の高齢化

敬老の日は9月の第三月曜日です。「多年にわたり社会につくしてこられた老人を敬愛し、長寿を祝う」ことを目的に祝日の一つとして法律で定められています。山田学区では、毎年この日に、敬老会を実施しています。

今回は、敬老の日を前に「山田の高齢化」にスポットを当ててみました。

一般的に65歳以上の人を高齢者と呼び、高齢化の進行度を高年齢化率で表しています。この高年齢化率は人口に占める65歳以上の人の割合を言います。今年度の山田学区の高年齢化率は27.1%です。

人口と高齢化の推移をグラフでご覧ください。市全体の人口は毎年増加していますが、山田の人口は毎年少しずつ減少しています。一方、高齢化が急速に進む中で、山田の高年齢化率は平成20年度を境に全国平均を上回り、今では、市内13学区で最も高齢化が進んだ地域となっています。

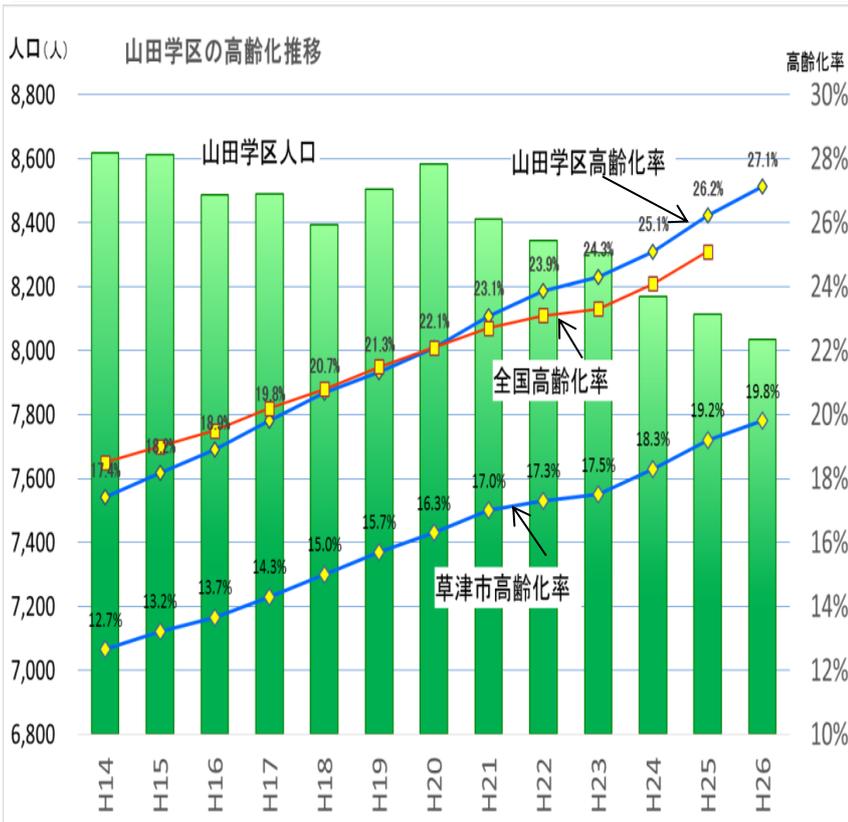
だからこそ、学区のみんなが、

こうした状況をしっかりと受け止めることが必要です。高齢者とか老人と言うと、最初に浮かぶのが「介護」や「認知症」など、私たちの中にマイナスのイメージを持っている人も少なくありません。

高齢者自らが高齢期の在り

方に関心と理解を深めていくことや、家庭、地域社会、職場などで人々が高齢者との関わりをこれまで以上に深めていくことも必要です。

超高齢社会の中で、高齢者も含め世代を超えた多くの人が社会参加やボランティア活動などに関わり、みんなが安心して暮らせるまちづくりのために、確かな一歩を踏み出したいものです。



山田学区 まちづくり協議会が 認定されました

今年7月から施行になった草津市協働のまちづくり条例に基づき、まちづくり協議会が、地域を代表する組織として認定されました。



山田の将来を皆さんと共に考え、暮らしやすいまちづくりに向けた取り組みをより一層進めていきます。



「エコ・グリーン体験」したよ

2014アドベンチャーハウス

夏休み恒例のアドベンチャーハウス、今年も7月26日・27日に、市民センターと武道館で一泊二日の宿泊体験をしました。

今年のテーマは「エコ・グリーン体験をしよう」。開校式の後、火起こし体験などの環境学習と、わら縄ない体験をしました。



お昼は流しそうめん。外は暑かったけど、そうめんはおいしかったですよ！



午後は平和堂のエコピースクラブで、エコ学習とすきすき料理の買出しをしました。

その後、思い思いの料理づくりに挑戦、たまねぎを切るのが大変だったけど、おいしくできました。

夜はみんなが楽しみにしている度胸だめし、アドベンチャーを卒業した多くの中学生が、お化け役として参加、アドベンチャーハウスの一役を担ってくれました。

二日目は、栗東市の下戸山までバスで行き、里山体験。竹林



で竹笛や竹ぼっくり作りをしました。

暑い中、多くの皆様にお世話になり、子どもたちも楽しい時間を過ごすことができました。ありがとうございました。

保護者の感想

一泊二日の宿泊体験をとおり、今年のテーマであるさまざまな学習や体験、すきすき料理作りなどに熱心に取り組む、子どもたちみんなが、協力してがんばる姿に感心し、地域の皆様と子どもたちの交流の場の大切さを実感しました。

草津川跡地整備工事が 始まりました

廃川になって12年。草津川跡地の有効な利活用を待ち望んでいましたが、ようやく整備工事が8月から区間2（浜街道～メロン街道）と区間5（国道1号線～JR琵琶湖線）で始まりまし。今年度は、敷地造成工事です。工期は翌年の3月13日までです。27年度は、道路整備工事などが予定されています。



今後、上流の区間を含めて、自然を学べる緑の空間のほか防災空間も兼ね備え、多くの人たちが交流を深められるエリアとして、活用が期待されています。

まち協組織等の 見直し検討中！

協議会設立後、2年余りが経ちましたが、様々な課題が明らかになってきました。そのため、組織や運営面の見直しを検討しています。

見直しにあたっては、地域の課題に取り組み組織を目指し、住民から見えてわかりやすく、団体と協議会の関係も明確にしていこうと考えています。精力的に協議を重ね、今秋には見直しを終える予定です。皆様の御理解をお願いします。

まちづくり通信やまだ リニューアルしました

紙面のカラー化にあわせて身近な情報もプラスし、より充実していきたいと考えています。あなたの身近な情報をお寄せください。

人間って、すばらしい！

平成26年度すこやかセミナー



7月26日に、京都市で「せんせいのがっこ」中西教室を主宰しておられる中西実さんを講師に迎え、すこやかセミナーを開催しました。

今回のテーマは「人間ってすばらしい～大津事件から見えるもの」でした。講演のポイントは

★人間ってすばらしいということ。ひとりでは成り立たない、人と人との間に愛情・優しさ・思いやり・信頼感などを入れてあげなければ、人間として生きていけないということ。

★どの子ども必ず伸びるということ。10回裏切られたら、11回信じてあげれば、必ず立ち直ることができるし、相手のことを好きになれる。

★子育てに必要なのは、食育と読み聞かせ。子どもといっしょに手作りの食事をして、話を聞いてあげることが大切。

★何事も努力すれば実行可能、夢は自分の力で少しずつ、つかんでいくもの。

先生がいろいろ体験されたことをピアノ演奏を交えながら楽しくわかりやすくお話していただき、とても有意義な講演会でした。

報告

第30回草津市青年の主張大会が7月6日にアミカホールで行われました。

松原中学校からは、吉岡莉穂さんが「私の心情」というテーマで力強く発表されました。

アトラクションの新堂中学校吹奏楽部の演奏もとてもすばらしかったです。

青少年健全育成山田学区民会議 広報欄「山田だいこん」

「一般公開ケース研究会」を終えて

7月19日(土)

山田学区一般公開ケース研究会を開催し、多くの方にご参加いただきました。

まず、「悩む子どもの話を聞こう」のビデオを視聴した後、ケース事例に基づき「犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ」を私たちにできることを考えることをテーマに分散会で話し合いをしました。

山田学区更生保護女性会

「更生保護女性会」ってどんな活動をしているの？

更生保護女性会には、60年の歴史があります。

「社会を明るくする運動」犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力をあわせ、「犯罪や非行のない地域社会」を築くための国民的な運動を展開しています。

安全で安心して暮らすことのできる社会、健全な青少年を育むための居場所づくりや子育て支援など、「見守り隊」「声かけ・あいさつ運動」を行っています。

いっぽくサロン

「うた広場」開催

7月14日(月)

大阪ガス福祉財団から派遣いただいたアン・デイ・ミュージクの皆さんを講師に迎え、昔懐かしい歌を歌ったり、世界の珍しい楽器をいっしょに合奏しました。



秋の全国交通安全運動

9/21～9/30

“悲惨な交通事故から身を守りましょう”

敬老会の御案内

日時 9月15日(月)
 受付開始 10時30分
 開催時間 11時
 場所 草津市武道館
 対象の方には、個々に御案内
 してきます。出席は各町の福祉
 委員に、9月5日までにお申し
 出ください

学区社会福祉協議会
 学区まちづくり協議会

食育講座

「歯周病と全身疾患の関係」に
 ついて、県歯科医師会からお話
 していただきます。
 その後、糖尿病予防の食事を
 つくって試食します。

日時 10月7日(火)
 9時30分から
 場所 山田市民センター

こよみ

- ★家庭教育支援学級
親子リトミック
9月8日(月)10:30~
 - ☆松原中学校 松中祭(体育の部)
9月11日(木)
 - ☆学区敬老会
9月15日(月)11:00~
草津市武道館
 - ☆いっぷくサロン
グラウンドゴルフ
9月17日(水)9:30~
弾正公園多目的広場
 - ★同和教育推進協議会第4講座
9月17日(水)19:30~
 - ★わんぱくひろば
9月20日(土)9:30~
 - ★やすらぎ学級
9月25日(木)13:30~
 - ☆山田小学校運動会
9月27日(土)
 - ☆山田幼稚園運動会
10月4日(土)
 - ★食育講座
10月7日(火)9:30~
 - ☆区民体育祭
10月12日(日)
山田小学校運動場
- ★印の会場は山田市民センター
(公民館)です

参加希望の方は、9月20日
 までに、市民センターまで申し
 込んでください。
 皆さんのご参加をお待ちし
 ています。
 市健康推進員山田学区

ごみ袋交換期限の お知らせ

25年9月に配布された「指
 定ごみ袋引換券」の交換期限は
 26年9月30日です。
 お手持ちのごみ袋引換券を
 お早めにごみ袋と交換して
 ください。
 9月30日を過ぎると交換
 できなくなります。



笑顔満開

ひまわり祭り

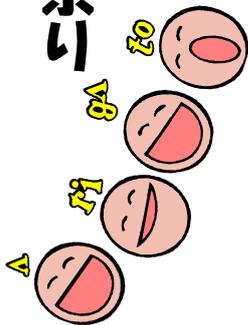
8月上旬、不動浜町の田園風
 景の中に、黄色鮮やかな約4万
 本のひまわりが、広さ4千平方
 メートルにわたって、所狭しと
 いっせいに開花しました。

新聞に取り上げられたこと
 もあり、遠方から来た多くの人
 が立ち寄り、壮観な風景を写真
 に収めていました。

これは、「田園環境の保全に取
 り組んでいる「不動浜ふるさと
 環境を守る会」が、休耕田を活
 用して、住民参加で、子ども会
 や老人会がいっしょになって、
 昨年からはひまわり栽培を始め
 られたものです。



夏本番を迎えた8月3日
 (日)、夕方から「ひまわり祭り」
 が、不動浜会館前広場で開催さ
 れ、町内の家族が揃ってにぎわ
 っていました。



かき氷、綿菓子、ポップコーン
 の屋台や、「不動浜自主防災組
 織隊」の炊き出
 し訓練として、
 カレーライスを
 ふるまうなど、
 交流の場になり
 ました。



ひまわりは
 「太陽の花」と
 も呼ばれ、笑顔
 が似合い、人を
 引き付けて、元
 気を与えてくれ
 ます。
 ひまわりを通
 して、町内のみ
 なさんが笑顔に
 なり、ますます
 地域の絆を深め
 られたと思いま
 す。